

水産物来週の見通し（7/22～7/27）

【鮮魚の概要】

引き続き各浜お祭りシーズンにより入荷不安定な魚種もありますが、イワシ・ブリなどの青魚、いか、ウニ、生マグロをメインに販売していただきたいです。磯物は、夏枯れになってきました。

【主要品目】

鮮マグロ⇒本マグロは、長崎産、愛媛産、鹿児島産、熊本産の国産養殖が中心に入荷。
生バチ輸入品も少量入荷。
塩釜、境港の巻き網本マグロは、入荷不安定。

ホタテ ⇒オホーツク区域で麻痺性貝毒発生のため、入荷は著しく減少、価格高値。

ホッキ ⇒日本海方面（石狩、遠別）も始まり入荷増、価格安定。

ウニ ⇒日本海方面、オホーツク方面が中心に入荷。数量安定、価格安定。
ロシア産は、数量多め、価格安定。

貝ツブ ⇒真つぶは、様似産、襟裳産が中心に入荷。数量少なめ、価格高値。

毛ガニ ⇒胆振方面が中心に入荷。入荷不安定、価格高値。

エビ ⇒ボタンえびは、日本海方面、羅臼方面が中心に入荷。数量不安定、価格高値。
南蛮えびは、増毛産が中心に入荷。数量不安定、価格不安定。

タコ ⇒オホーツク方面、積丹方面が中心に入荷。数量安定、価格安定。

キンキ ⇒網走産、根室産が中心に日高産も入荷。数量不安定、価格高値。

ヒラメ ⇒日本海方面が中心に入荷。数量多めも、価格不安定。

カレイ ⇒真ガレイは、日高産、釧路方面、オホーツク方面が中心に入荷。数量安定も、価格不安定。
黒ガレイは、日高産、根室産、オホーツク方面が中心に入荷。数量安定も、価格不安定。

するめいか⇒松前産、日本海方面が中心に入荷。数量安定も、価格不安定。

ほっけ ⇒積丹産など日本海方面が中心に入荷。数量安定、価格安定。

しじみ ⇒網走産が中心に入荷。数量安定、価格安定。